

一 爭議國側ノ動靜

イ 交渉状況

爭議國側ニアリテハ其收會社ニ対シ別紙ノ交渉ヲ
為サハリシカ七月二十日大里壽、所部庫蔵ノ
兩名ハ會社ニ出頭シ社長ニ面會ヲ求メタル處ニ是
業部長小林嘉重代フテ引見シタルニ會社ハ爭議
ヲ如何ニセラルヤ甚ク世責任ナル態度ニ非ズヤ
ト難詰セルモ小林若業部長ハ吾々ハ第十九事務負
ニテ會社ヲ代表スル權柄ヲ有レ得ズト答へ不得要
領禮ニ會見ヲ了シ退出セリ

ロ 不参職工自完訪問
會社ニ於テハ引續キ就業職工ヲ會社内ニ寄宿セシ

メソ、アル為メ爭議國側ニ於テハ直接誘惑ノ術ナ
ク七月二十日園長佐々木武雄外數員ハ三組ニ別レ
テ爭議不参加職工ノ留守完ヲ訪問シ曩ニ會社ニ提
セル歎願書ノ謄寫摺ヲ配布シ我等ノ要求ハ斯ノ如
ク有利ニシテ爭議ニ参加セバ完全ニシテ獲得シテ
大ナル利益ヲ享受レ得ベシト極力家庭ヲ通シテ不
参加職工ニ衝動ヲ興へ居レルカ目下ノ處兩派ノ分
野確然トシテ動搖ノ兆ヲ認メズ

ハ 會社側ノ状況

會社側ニアリテハ現在ノ就業職工百五十名(臨時職工
共)ニシテ作業上支障ナリ極メテ樂觀ノ態度ヲ持シ居
リ寄宿夜工ニ於テハ相當期ハ同一生括ヲ持續シタル